

令和3年度第1回社会教育委員会議兼中央公民館運営審議会議

資 料

～ 目 次 ～

令和3年度 社会教育事業計画（主要事業）

生涯学習課	事業計画	 1
芸術文化ホール	事業計画	 7
市民図書館	事業計画	 9
文化財課	事業計画	12
藤井達吉現代美術館	事業計画	14
哲学たいけん村無我苑	事業計画	15
スポーツ課	事業計画	18
海浜水族館	事業計画	25

令和3年度 生涯学習課事業計画

(1) 基本方針

碧南市では、平成13年に「碧南市生涯学習推進計画」を策定し、「人が生き生き まちが元気 学びあうまち 碧南市」を基本理念に、人々が活気にあふれ、互いに学びあい生涯を通じて学びつづけ、一人一人がその能力を社会において十分に発揮できるまちづくりをめざしてきた。

しかしながら、近年の少子高齢化、高度情報化、国際化などの急速な進展、長引く不況や年々深刻化する環境問題など、変化の激しい社会状況の中で、ライフスタイルも変化し、市民の生涯学習に対するニーズも多様化している。

このような背景を受け、本市の生涯学習の基本的な方針と地域の実情に合った具体的な施策をまとめ、市民の生涯学習活動を効果的に支援するため、平成24年4月に策定した「第2次碧南市生涯学習推進計画」をもとに、「まなびあい 楽しさつくる へきなんし」を基本理念に、人と人々が互いに楽しく学び合い、その成果を地域社会に活かすことができるまちづくりをめざすとともに、人や団体相互の連携・交流を推進し、地域力にあふれたまちづくりを推進する。

(2) 施策及び事業計画（令和3年度）※新型コロナウイルス感染症拡大防止等のため行事予定が変更になる場合があります。

ア 生涯学習推進体制の強化

- (ア) 社会教育委員会、各公民館運営審議会の活性化
- (イ) 生涯学習課、公民館職員の資質の向上と市民への適切な支援及び情報提供の充実
- (ウ) ボランティアの養成
- (エ) 生涯学習推進計画の推進体制整備
- (オ) 家庭・学校・地域・行政・企業などの連携強化

イ 青少年女性教育

(ア) 青少年団体の指導・育成とリーダー養成

a 子ども会活動の推進

子ども会相互の交流を深めるとともに、各地区の子ども会活動の活性化及び指導者の育成に努める。

(a) 子どものつどい事業

11/28（日）開催（碧南市文化会館）参加予定約700名

(b) ドッジボール大会

夏の大会：8/7（土）開催（碧南市臨海体育館）参加予定約20チーム

冬の大会：2/5（土）開催（碧南市臨海体育館）希望チームのみ

(c) 育成者養成講習会

3/19（土）、3/20（日）開催（碧南市文化会館）

対象者：各単位子ども会代表者、碧南市子ども会育成連絡協議会役員

(i) 青少年の自主的グループの育成

a HEXPO STAFF（ヘキスポスタッフ）活動事業

昭和60年の国際青年年に組織された実行委員会が次々と後輩に引き継がれ、ヘキスポスタッフとして碧南市の青年活動の中心となり、各種事業を企画・実行し、青年の相互理解と連帯意識の輪を広げ、青年活動の活性化を目指している。

(a) 水遊びイベント：8/7（土）開催（明石公園）

(b) 長野県下伊那郡平谷村雪の交流会：1/30（日）開催（明石公園）

b 碧南市成人式の実施

新成人の代表者による実行委員会の企画・運営で実施する。

1/9（日）開催（碧南市文化会館）

対象者：約850名（H13.4.2～H14.4.1生）

(ii) 青少年健全育成・家庭教育推進事業

碧南市青少年問題協議会で青少年育成の基本方針が決定されると、それにもとづいて青少年育成市民会議と青少年育成推進員連絡会のメンバーが所属する団体や地域において実践活動を展開する。

a 青少年育成市民会議事業

(a) 青少年の非行・被害防止に取り組む夏の運動「非行の芽はやめにつもうみな我が子」

子どもたちを非行や犯罪、事故から守る啓発活動

期間：7/1（木）～8/31（火）

市内小・中・高等学校、団体、地区推進委員会等24団体へ運動実施依頼

(b) 青少年の非行・被害防止に取り組む冬の運動

期間：12/1（水）～1/10（月）

年末年始の防犯パトロールの実施、未成年者への振舞い酒禁止PR

(c) 「家庭の日」の普及と啓発

『広報へきなん』2月1日号に記事掲載

機関紙『ふれあい』を年2回発行しその中で普及啓発

(d) 「親子キャッチ575」作品募集

募集期間：7/1（木）～9/1（水）

親と子が川柳を交わすことで気持ちを伝え合う、また家庭での会話を豊かにする。

- (e) 青少年によい本をすすめる運動

強化月間：10/1（金）～10/31（日）

b 青少年育成推進員連絡会事業

- (a) 青少年育成地区推進委員会（7地区）の開催
- (b) 「元気ッス！へきなん」チャレンジショップ
- (c) 愛のパトロール
- (d) 青少年健全育成推進モデル地区

棚尾地区指定

c 地域「おやじの会」活動事業

- (a) 年5回程度「おやじの会」連絡会を開催する。
- (b) 市内7地区のおやじの会相互の情報交換を行う。

d 親子ふれあい活動推進事業

親子ふれあい講座 年2回開催（文化会館）

e PTA活動事業

子どものすこやかな成長を願い、父母と先生が手を取り合って、望ましいPTAのあり方を求め、活発な研修と実践活動を行い、家庭教育の推進を図る。

f 子ども・若者育成支援事業

ニート、ひきこもり、不登校、発達障害など、子ども・若者の抱える問題の深刻化に対応するため、「子ども・若者支援機関マップ」の周知、PRを図るとともに、相談者に関係機関を紹介する。

(I) 子どもの居場所づくり事業（プレイメイト活動事業）

子どもの余暇活動の場作りのため、平成14年度よりヘキサポスタッフの有志が自主的に「プレイメイトと遊ぼう！」と題して、土曜日の午前中に料理教室や工作教室、レクリエーション等の企画・運営を始め、今年度も引き続き若者の新しい発想で、子どもの居場所（遊び場）作り事業を実施する。

年5回程度、公民館・市民プラザ等で開催 募集：各メニュー15人程度

(o) 放課後子ども教室事業

放課後の子どもたちの安心安全な居場所を提供し、学習・運動などを通じて子どもたちの人間関係、とりわけ異世代交流を目的として実施する。平成22年度から棚尾小学校内で実施している。

(k) 女性団体連絡協議会事業

市内7団体、代表者各2名程度の委員で構成
団体相互の連絡調整や情報交換を行う。

ウ 公民館活動と地区コミュニティ

- (7) 公民館運営審議会（定例会 年1回）の開催

(イ) 文化教室等開設事業

市民の学習意欲、技能習得意欲にこたえるため、各種教室・講座を開設し学習の場の提供に努める。

a 文化教室の開設（地区公民館）

地区公民館において、地域住民の教養の向上、健康の増進を図るため地域の特性を生かした教室を開設する。

(a) 7 地区公民館文化教室（約 20 教室）

(b) 文化教室作品展

各文化教室で作成された作品を各公民館で展示する。

b 各種講座・講演会の開設（中央公民館）

市民の学習ニーズを的確に把握し、市民が「いつでも どこでも 気軽に」学ぶことができるよう、学習環境の充実を図る。教養講座については、より高度で専門性の高い講座を開設するため、大学と連携しながら各種講座を開設する。

(a) 生涯学習講演会（未定）

(b) 教養講座（愛知教育大学連携講座）

・ 6/26(土)開催「タンポポからわかる生物多様性とDNA鑑定の体験」渡邊幹男教授

・ 7/17(土)開催「親子で絵を描いて楽しもう」松本昭彦教授

(c) 文化講座（未定）

(d) 出前講座

市民の要望により、市職員などが講師として団体やグループの主催する集会等に出向き、市政の説明や専門的な知識を提供する。

講座の内容は、「市民生活・防災」「都市基盤・産業振興」「福祉・保健・医療」「環境」「教育・文化」の5分野に分かれている。また、今年度より小・中学生向け講座(41)を新設し、一般向け講座(85)と合わせて126講座を開設する。

(e) 学ばまい生涯学習(7月～10月)

2 コース 講座を開設し、深く学習のできる機会を提供する。

・ 創作アップリケコース（全8回）上田章子氏

・ 手作り革工芸コース（全8回）鈴木絹子氏

c 高齢者教室の開設

社会的能力を高めるとともに、健康で生きがいのある生活を送るための支援として、各地区公民館において高齢者教室を開設する。

市内9教室（新川、中部、大浜上中・下・前浜、棚尾、鷺塚、日進、西端）

d 公民館報及び公民館だよりの発行

(a) 公民館報（年1回）

(b) 公民館だより（随時）

(ウ) 公民館自主事業の実施

各公民館が地区との連携を図りながら、地区コミュニティの推進をめざして各種事業を展開する。

a 公民館自主事業等の実施

公民館まつり、文芸展、芸能大会等多彩な行事を実施する。

b 地区との連携事業

地区コミュニティの推進のため、地区運動会、盆踊り大会、子ども会事業など地区との連携のもと、地区民の連帯意識を高める事業を実施・支援する。また、親子ふれあい事業など完全学校週5日制に対応した事業を各公民館で実施する。

エ 芸術・文化活動

(7) 文化会館自主文化事業（碧南市現代作家自選展）

文化会館展示室において、地元作家の作品を展示 4回（予定）

(イ) 文化団体の指導・育成

芸術・文化活動の担い手となる文化団体の育成とその活動の促進を図る。

a 文化祭の開催 10/29（金）～10/31（日）

(a) 総合美術展（公募展）

(b) 各種団体作品展

(c) 芸能発表会

(d) 茶会、俳句会 等

b ODOROMAI（おどろまい）の開催 12/5（日）

洋舞（ジャズダンス・クラシックバレエ・ストリートダンス等）の発表会を開催する。

c 文協祭開催に伴う指導・助言および企画協力

d 碧南市社会教育関係団体に対する各施設の使用料半額支援

活動紹介「へきなんのクラブ・サークル紹介」

e 芸術文化関係全国大会等派遣事業

芸術・文化の分野で碧南市を代表して全国大会等に参加する出場者・団体等に対し、経済面での補助を実施する。

f 文化振興団体および事業に対する補助事業

g 文化会館展示室1・2の無料利用

芸術・文化団体（社会教育登録団体）に対し、作品発表の場として文化会館展示室1・2を無料で開放する。

令和3年度利用団体数：13団体（4月末現在）

文化祭の様子（令和元年度）



総合美術展



芸能発表会

オ その他

(7) 碧南市生涯学習推進計画改定事業

平成24年3月に策定した第2次生涯学習推進計画が令和3年度に終了年度にあたることから、新たな計画として「第3次生涯学習推進計画」を策定する。

令和3年度 芸術文化ホール事業計画

(1) 基本方針

日本及び世界の優れた芸術文化を広く市民に紹介し、優れた舞台芸術や芸術家を世に送り出し、また市民の芸術活動、交流の場を提供することにより、市民が主体となって芸術文化活動を実践し、潤いのある豊かな生活を送ることができ、併せて芸術文化ホールが広く市民に親しまれ、市民の芸術文化の拠点となることをめざす。

(2) 施策及び主要事業

ア 事業の企画、運営

平成26年4月1日より指定管理者による管理運営を導入。「劇場、音楽堂等の活性化に関する法律」及び第5次総合計画に基づいてホールの機能及び特性を活性化し、芸術文化ホールの基本方針に沿った舞台芸術の振興及び普及事業を展開する。

イ 事業計画（令和3年度）

(ア)指定管理事業：劇場、音楽堂等の活性化に関する法律をはじめ芸術文化ホールの基本方針を理解し、ホールの特性を活かした舞台芸術の振興及び普及に関する事業を実施する。

a.鑑賞事業：様々なジャンルの公演を実施し、楽しく親しめる文化芸術との接点を増やす。

- ・エメラルドオペラ「メリー・ウィドウ」 5/16（日）
- ・津軽三味線 三絃士 6/26（土）
- ・アルゼンチンタンゴ2021 feat.新垣アクセル 8/1（日）
- ・愛知県芸術劇場ファミリー・プログラム「えんどうまめとおひめさま」 8/9（月・祝）
- ・へきなん落語 柳家三三 独演会 9/18（土）
- ・大阪交響楽団 ニューイヤーコンサート 1/10（月・祝）
- ・Jazz in Theater & Bar Vol.26 Fish House 未定

b.創作事業：市民参加型プロジェクトの積極的な普及活動を行う。

- ・エメラルドピアノフェス 1/29（土） 1/30（日） 3/5（土） 3/13（日）

- ・1Day アートレッスン「音楽の絵本とサイコロ作曲あそび」 7/28（水）
- ・ANET あそび塾「かさじぞう」 8/19（木）
- ・フルート体験ワークショップ 2/20（土） 午前・午後

c.支援育成事業：市民参加型プロジェクト及び市民ボランティア活動を継続して支援し、積極的な普及活動を行う。

- ・文化ボランティア事業「みんなで楽しく企てよう！」 通年
- ・小学校音楽アウトリーチ、中学校ダンスアウトリーチ 通年
- ・碧南ロックG I G 2020・21 6/6（日） 7/18（日）

- ・シアターサウス芸術祭 12/4(土)12/5(日)
- ・エメラルドホール音楽祭 日程未定
- ・新人演奏家コンサート 日程未定
- d. 普及活動：舞台芸術のみならず、食文化など多彩な文化との接点を増やす。
 - ・フォーラムコンサート(年6回) 4/3(土) 5/23(日) 6/19(土) 9/5(日) 10/23(土) 11/3(水・祝)
 - ・へきなんアートフェア 通年
 - ART POTLUCK 2021 10/9(土)
 - ・市内施設連携公演 通年
 - ・オンライン配信 通年
- e. 共催事業：文化事業組織・団体と共催または協力し、事業の拡大に努める。
 - ・ピティナ・ピアノステップ(碧南夏季地区、秋季地区) 6月、11月
 - ・県下ピアノ独奏コンクール 11月
 - ・刈谷国際音楽コンクール ガラコンサート in 碧南 2月
 - ・碧南映画の会(映画上映会&監督トークショー) 未定
 - ・中日個人重奏コンテスト 未定
- (イ) 自主事業：これまで碧南市芸術文化ホール指定管理者として実施してきた人気の高い事業を自主事業化し、指定管理者自らが市民の皆様楽しんでいただける事業を実施する。
 - ・子ども向けスポーツスクール biima sports 通年
 - ・エメラルドカルチャー教室 通年
 - ・Jazz in Theater & Bar 年2回予定
 - ・シアターサウス映画館
 - アフタースクール 5/29(土) 午前・午後
 - ビルマの豎琴 7/24(土) 午前・午後
 - 長いお別れ 9/11(土) 午前・午後

令和3年度 市民図書館事業計画

(1) 基本方針

「そこへ行くのが楽しくなるような図書館をめざして」を基本方針に文化創造と生涯学習の一拠点として資料と場を提供するため、図書館資料の充実と図書館活動を積極的に推進し、市民等に親しまれ、利用しやすい図書館運営に努める。

(2) 施策及び事業計画（令和3年度）

ア 施策

- ・利用者の欲求、動向を的確に捉え、おはなし会、展示会、講座等各種事業を開催する。
- ・子どもの読書活動を推進するため、保健センター、小中学校、幼稚園、保育園等との関係強化に努める。
- ・「碧南の図書館サービス計画」に基づく具体的な取り組みを実施する。
- ・図書館友の会、おはなしボランティア、音声訳ボランティア等の図書館ボランティア活動を支援する

イ 事業計画

(7) 全 館

行 事 名	内 容
おはなし会	幼児・児童を対象にした紙芝居や絵本の読み聞かせ
おひざにだっこのおはなし会	乳幼児とその保護者を対象に、絵本の読み聞かせや、わらべうたを楽しむ
絵本の時間	1歳未満児とその保護者に、絵本の読みきかせや選び方を紹介し、わらべうたを楽しむ
学校訪問	学校の授業等でブックトークの実施
図書館訪問	園児・児童等へのおはなし会や、図書館見学会等の実施
図書館体験学習	依頼による中学校等の職場体験学習生や、図書館実習生の受け入れ
廃棄雑誌の無料配布	保存期間切れの雑誌の配布
子ども一日司書	小学生対象の司書の仕事体験
保護者向け読み聞かせ講座	幼稚園・保育園に図書館司書が出向き、保護者に読み聞かせの大切さについて話し、読み聞かせに向く本を紹介する
市民病院ミナミルーム訪問	市民病院に図書館司書が出向き、新生児の保護者に向けて、絵本の読み聞かせやわらべうたを実施
図書の貸出無制限	年末年始に図書の貸出冊数を無制限とする

(イ) 本 館

行 事 名	内 容
子ども読書の日記念行事	子ども読書の日（4月23日）を記念した展示「絵本でGo to世界旅行」、世界旅行の本セットを貸出
ゴールデンウィーク かんたん工作	「ミニこいのぼり」を作ろう

おはなしボランティア 養成講座（全3回）	学校や園で活動するボランティアや、これからボランティアとして活動してみたい人を対象に、読み聞かせの基礎やコツなどを学ぶ
こどもとしょかんまつり	読書クイズ、工作教室等を開催
AELネット スタンプラリー	県と連動した環境学習のスタンプラリーを開催
夏休み行事	「夏休みおすすめ本セット」の貸出、おはなし会スペシャル、工作教室、お茶会（ヤング向け）他
READポスター・図書館 キャッチコピーコンテスト	ヤングアダルト（中高校生）から一般成人を対象に読書推進の作品募集
音声訳ボランティア 養成講座	音声訳ボランティアを対象に講座を開催
図書館サイエンス講座	・図書館で楽しむサイエンス講座 ・カフェで楽しむサイエンス講座（レストラン連携講座）
音楽と朗読の夕べ （友の会主催行事）	音楽と朗読を楽しむ会を開催
へきにゃごまつり ～秋の読書月間～	おはなし会スペシャル、りあかさび、雑誌の付録抽選会他
としょかん福袋	テーマに沿った本の中身がわからないように包装して貸出
クリスマスイベント	クリスマスにちなんだイベントを開催
新春！図書館で開運	図書館おみくじと図書館絵馬のコーナーを設置
福袋の中身大公開	としょかん福袋の中の本を公開する
リサイクル本バザー （友の会主催行事）	図書館の廃棄本や市民から提供された図書を安く販売する
春休み工作教室	春休み期間中に工作教室を実施

(ウ) 南 部 分 館

行 事 名	内 容
子ども読書の日特別企画	子ども読書の日（4月23日）に合わせて工作教室「カミコプターをつくろう」を開催
おりがみたいむ	幼児から低学年児童を対象に、簡単な折り紙を楽しむ
えほんといっしょに	幼児から低学年児童を対象に、絵本の読み聞かせと簡単な折り紙を楽しむ
大人のための工作教室	図書資料を使って工作を楽しむ
こどもとしょかんまつり	工作教室、読書クイズ等開催
夏休み行事	科学あそび、アリーナでおはなし会
秋の読書月間行事	工作教室、じぶんでかりてみよう、雑誌の付録抽選会 他
クリスマスおはなし会	クリスマスにちなんだおはなし会

(I) 中 部 分 館

行 事 名	内 容
子ども読書の日記念行事	子ども読書の日（4月23日）に合わせて読書クイズ「えほんバラバラじけん」を開催
こどもとしゃかんまつり	絵本おたのしみ袋の貸出、図書館クイズ開催、工作教室等
大人のための工作教室	自分だけの干支の人形をつくる教室を開催
夏休み行事	「夏休みおすすめ本セット」の貸出、ポスター教室、雑誌の付録抽選会等開催
へきにゃごまつり ～秋の読書月間～	ハロウィンおはなし会、工作教室等開催
クリスマスイベント	クリスマスにちなんだイベントを開催
春休み工作教室	春休み期間中に工作教室を実施

令和3年度 文化財課事業計画

①文化財保護

(1) 基本方針

文化財は、長い歴史の中で生まれ、育まれ、今日まで守り伝えられてきた貴重な財産である。しかし今日の社会構造や国民の意識の変化等を踏まえ、文化財行政が新たな課題に直面していることも事実である。

私たちは当市に残されている貴重な文化財を発掘、保存、活用することで、文化財の魅力伝え、その重要性を啓発する。

(2) 主要事業（令和3年度）

ア 文化財保護審議会運営事業

文化財の保護、活用に関して、必要な調査・研究そして審議を行う。

(7) 定例会・臨時会の開催（5回程度開催）

イ 市史資料調査事業

市史資料、民俗資料等の収集・整理・調査などを行う。

(7) 碧南市史料第74集発行

(イ) 市史資料収蔵品展の開催

a テーマ かわいい！！何っこれ？ ～見つけてみませんか、古いもののかわいさを！～

b 会 期 令和3年8月3日（火）～9月2日（木）

c 会 場 文化会館

ウ 文化財調査事業

市内に保存・伝承されている文化財を調査・研究し、必要に応じて指定を行う。

また、文化財展等を通じて、広く市民に文化財に対する理解と関心を高めるよう努める。

(7) 文化財の調査及び新指定

(イ) 文化財展の開催

a テーマ 検討中

b 会 期 令和3年11月13日（土）～12月9日（木）

c 会 場 文化会館

(ウ) 歴史的建造物の調査

a 実施日 令和3年4月18日（日）、25日（日）

b 場 所 佐藤家旧宅（松江町）

c 内 容 実測、写真撮影、調書作成等

(エ) 文化財防火デー行事の実施

(オ) 古文書入門講座の実施

エ 指定文化財保存事業

碧南市文化財保存事業補助金交付規程及び碧南市伝統文化保存継承事業補助金交付規程に基づき、指定文化財の保存を支援する。

オ 施設維持管理事業

大浜陣屋広場、旧大浜警察署の維持・管理を行う。

カ 歴史系企画展開催事業

(ア) テーマ 三河みりん 醸造の歩み（仮称）

(イ) 会 期 令和4年1月29日（土）～3月3日（土）

(ウ) 会 場 文化会館

令和3年度 藤井達吉現代美術館事業計画

(1) 基本方針

美術の振興を図るため、本物の美術に触れる機会づくりに努め、もって教育、学術及び文化の発展に寄与します。また、施設を活用して市民のニーズに対応した事業の展開を進めるとともに、市民活動の拠点づくりや機会づくりを図ります。

(2) 主要事業（令和3年度）

ア 美術館協議会運営事業

博物館法第20条及び碧南市藤井達吉現代美術館の設置及び管理に関する条例第4条の規定により協議会を設置し、必要な調査・研究そして審議を行う。

イ 企画展開催事業

藤井達吉の顕彰にふさわしい企画のほか、美術の様々な領域を視野に入れ、優れた美術作品を市民に紹介する。

「いのちの移ろい展」

会期 令和3年4月29日～6月20日 46日間

ウ 常設展開催事業

収蔵庫等増設・施設改修工事（予定）に伴う休館のため実施しない。

エ 共催展等開催事業

第12回碧南文化協会選抜美術展

会期 令和3年7月3日～7月11日 9日間

オ 収蔵品管理事業

収蔵美術品を調査・研究及び管理・保存する。

カ 教育普及事業等

市内小中学校への出前講座を始め、多様なワークショップ及びアートイベント等を開催し、教育普及を図る。

キ 彫刻のあるまちづくり事業

野外彫刻作品に対し、『観る・触れる・感じる』機会を提供し、市民の美術への見識の向上と文化都市を目指す香り高いまちづくりに資する。

野外彫刻絵画コンテストの開催

期間 夏休み期間中

入賞作品の展示 令和3年11月27日～12月10日

令和3年度 哲学たいけん村無我苑事業計画

(1) 基本方針

哲学たいけん村無我苑は、明治から昭和にかけて全国に向けて「無我愛」を提唱した宗教思想家伊藤証信翁がこの地に建てた無我苑を市に寄付されたことを契機として、「心の健康と精神文化の醸成」を基本テーマに建設したものであることから、当施設は旧無我苑の思想的背景を生かし、＜心の時代＞に対応した哲学的かつユニークな諸施策を推進する。

(2) 施策及び事業計画（令和3年度）

ア 自主事業の企画・運営

哲学の語源はギリシア語でフィロソフィア、つまり《知を愛すること》を意味する。当施設では様々な講座等を開催し、愛知の精神に沿った全人的な情操教育をめざす。

開催日	事業名	定員	備考
4/17（土） 4/18（日）	たけのこ掘りたいけん	8組	
4/25（日）	蓮如ウォーク協賛イベント（スライム粘土製作）	-	中止※1
5/15（土）	春のコンサート（2部制 クルティックハーブ 他）	各24名	
6/4（金） 6/5（土）	和の歳時記教室① （日本の箸を学ぶ 竹の元節をつくる）	各10名	
6/5（土）	哲学講座①（対話 人生の目的とは何か）	15名	ZOOM開催
6/19（土） 6/26（土）	指ヨガ教室①（指ヨガとは？） 指ヨガ教室②（身体の各部位と指ヨガ）	16名	
7/17（土）	なんば提灯づくり	10名	
7/31（土）	哲学講座②（座学と対話 宗教とは何か）	ZOOM参加10名 来苑参加10名	講師はZOOM参加
8/7（土）	納涼落語会	28名	
9/4（土）	哲学講座③（対話 記憶に残る風景） ※瞑想回廊企画展とのコラボ	15名	ZOOM開催
9/17（金）	折り紙教室	10名	
9/23 （木・祝）	観月の会（月あかりシネマ）	60名	
10/7（木）	万華鏡製作講座	10名	
10/16（土）	哲学講座④（対話 コロナ禍で思うこと）	15名	ZOOM開催
10/17（日）	競技かるた入門講座	14名	
11/6（土）	和の歳時記教室②（2部制） （草木を学ぶ 箸をつくる）	各10名	
12/4（土）	哲学講座⑤（対話 お金について）	15名	ZOOM開催
1/8（土）	新春コンサート（2部制 フルーツ演奏）	各28名	

1/21 (金) 1/28 (金)	碧南の偉人を学ぶⅨ (斎藤俊助)	15 名	
2/4 (金) 2/5 (土)	和の歳時記教室③ (紙と水引を学ぶ 折形を体験する)	各 10 名	
2/19 (土)	はじめての聞香教室	14 名	
3/6 (日)	茶の湯文化講座	28 名	
3/19 (土)	哲学講座⑥ (座学と対話 葬式とは何か)	ZOOM 参加 10 名 来苑参加 10 名	講師は ZOOM 参加
常設展示	4/1～6/20	近藤千草展『水に浮く人』	入場料無料
	6/23～7/20	油が淵写生大会入賞作品展	
	6/25～8/1	碧南高等学校美術部第3回作品展 『にじにじりじりにじりより展』	
	8/8～9/26	ふくながめぐみ展『片隅にあるもの』	
	9/29～11/28	堀尾卓哉展 陶土の動物 (昔話に寄せて)	
	12/1～1/30	山口聡嗣展 ROAD『途 (みち)』	
	2/2～3/27	岡本真利子展 『そこは、、ただ美しいだけの世界では終わらない』	
瞑想回廊展示ワークショップ (企画展作家によるワークショップ)			
8/28 (土) 8/29 (日)	講師 ふくながめぐみ (無我苑に咲くオブラートの花)	各 10 名	
未定(会期中)	講師 山口聡嗣 (内容未定)	未定	
未定(会期中)	講師 岡本真利子 (内容未定)	未定	

※1 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

イ 茶室を利用した自主事業

立礼茶席では、来苑者のために日々呈茶業務を行う。小間を持つ本格的な茶室では毎月 (7・8月除く) 市民茶会を開く。その他、茶道に因んだ事業に取り組み、茶の湯の思想と文化を市民に広める。

(7) 立礼茶席での日常呈茶業務

※令和3年4月1日よりポイントカード開始 (20服利用につき1服進呈)

(イ) 立礼茶席での点茶 (自分でお抹茶を点てる) 体験 (希望者向け対応)

※新型コロナウイルス感染防止のため現在は対応を見合わせ

(ウ) 市民のための「涛々庵茶会」併せて「三曲定期演奏会」を開催。

開催日：毎月第4日曜日、12月のみ第3日曜日。

ただし、7・8月の涛々庵茶会は開催しない。

※令和3年度4～6月は新型コロナウイルス感染防止のため中止。11月は市民茶会ではなく、碧南文化協会70周年事業を開催予定

(エ) 茶の湯に因んだ文化講演会 (3月6日)

ウ 視聴覚に関連した事業

瞑想回廊展示ギャラリーでは、無我苑に適した作品を展示する。

リラクゼーションルーム、瞑想の部屋など人工的な休息、精神涵養の場を提供する。

平成23年10月に設置した伊藤証信と故名誉村長梅原猛氏の常設コーナーでは、伊藤証信の遺品、梅原氏の著書に関連する作品・資料等を展示する。

エ パンフレット等の発行

(7) 施設案内リーフレット

(イ) 瞑想回廊企画展示と自主事業の年間スケジュール

(ウ) 瞑想回廊哲学的言葉一覧

オ 村民登録制度の推進

(7) 哲学たいけん村を支援する証として村民登録証を発行する。

(イ) 登録者へは、無我苑自主事業等のご案内を掲載した「村民通信」を発行する。

(ウ) 各種自主事業の優先予約が受けられるサービスの提供。

カ その他

(7) 哲学の小径

無我苑と蓮如上人ゆかりの寺「応仁寺」及び「花しょうぶ園」とを結ぶ「小径」(総延長690m)を歩きながら哲学・文学・歴史・自然を体験できる散歩道として周知する。

(イ) キャッシュレス決済の導入

利用者の利便性の向上、外国人など新たな利用者の拡大のため呈茶料の支払いに導入する。

※各種クレジットカード、交通系電子マネー、デビットカード(2019年10月8日～)、Paypay(2020年7月8日～)

(ウ) 日本庭園及び瞑想回廊中庭での写真撮影(令和2年4月開始)

庭園の景観を写真撮影に利用したとの要望を受け、行政財産目的外使用料納付により、日本庭園等での写真撮影を可能とする。

令和3年度 スポーツ課事業計画

(1) 基本方針

本市の社会体育振興の基本は、第6次碧南市総合計画(2020-2030)のキャッチフレーズである「新たな力とともに創る 笑顔と元気のみなとまち へきなん」にふさわしい元気あふれる健康都市を築きあげることにある。具体的には平成26年度に策定したスポーツ推進計画(2015-2024)、また令和元年度に行った中間見直しの内容に沿って、市民の誰もが気軽に集い、楽しめる生涯スポーツ社会の実現を目標とする。

市民の要望に応じた身近な施設の整備と、主体的、継続的にスポーツに親しみながら意識的な健康づくりに取り組めるように情報の提供とスポーツ推進体制の充実に努める。

(2) 施策及び事業計画(令和3年度)

市民一人ひとりが心身ともに健康で潤いのある日常生活を送るため、生涯スポーツ、競技スポーツ及びレクリエーションの普及・振興に努め、スポーツ活動の日常化を図るため以下の事業を開催し、碧南市スポーツ推進計画を推進する。

碧南市スポーツ推進計画のスローガン

スポーツで 元気をつくる 健康都市 へきなん

～ 目指そう週一回 スポーツ実施率60% ～

「元気ッス!運動」の推進

ア 「する」元気ッス! ～スポーツをすることで、からだを元気にしましょう～

(ア) スポーツをする機会の創出

いつでもだれでも気軽に各自の興味・関心や年齢・体力・技術に応じて継続的にスポーツに親しむことができるように努める。

a チャレンジデー2021へ参加する。(10回目の参加)

令和3年10月27日(水) 0時～21時 この間に15分以上運動した人の人口に対する参加率を競う。

碧南市の過去の成績：H28 74.1%、H29 94.6%、H30 81.9%、R1 83.8%、

R02 中止

b 中学生期のスポーツ活動充実のため、部活動支援事業を実施する。

c 自宅でできる簡単な運動など、誰でも気軽に実施できる運動をホームページなどを通じて発信する。

(イ) スポーツイベントや大会の開催によるスポーツ人口の拡大

スポーツ人口の増加につながるよう幅広い層の市民が参加できる大会を開催する。

＜碧南市、碧南市教育委員会主催（共催）行事＞

No.	行 事 名	期 日	会 場
1	第1・2回PROTOSTARS CUP	4月3・4日	碧南緑地ビーチコート
2	第3・4回PROTOSTARS CUP	5月1・2日	碧南緑地ビーチコート
3	春季市民囲碁大会	5月23日 中止※	文化会館
4	市民体力テスト	6月20日	臨海体育館
5	第44回市民バドミントン選手権大会	6月26日	臨海体育館
6	新体操競技会	6月27日	臨海体育館
7	第16回らくらくソフトボール大会	7月上旬～	玉津浦グラウンド
8	第47回市長杯争奪家庭婦人バレーボール大会	7月4日	東部市民プラザ
9	第69回中日杯争奪西三河優勝卓球大会	8月1日	臨海体育館
10	大型ヨット体験乗船	8月1日	新川港
11	第28回碧南市秋季市民インディアカ大会	8月1日	南部市民プラザ
12	第10回やろまいペタボード大会	8月28日	臨海体育館
13	令和3年度秋季市民スポーツ大会（16種目）	9月～	臨海体育館等
14	碧南市長杯ビーチサッカー大会	9月5日	碧南緑地ビーチコート
15	障害者グラウンド・ゴルフ大会	10月2日	臨海公園ドーム
16	チャレンジデー2021	10月27日	市内一円
17	秋季市民囲碁大会	11月21日	文化会館
18	新体操発表会	11月23日	臨海体育館
19	JFAこころのプロジェクト「夢の教室」	10月～11月	市内小学校
20	トヨタ自動車ビーチバレーボール部選手によるビーチバレーボール教室（中学生対象）	12月4日	トヨタ自動車衣浦工場内 屋内BVコート
21	第56回へきなんマラソン	12月19日	臨海公園周辺
22	第18回ディスクドッジ大会inへきなん	未定	臨海体育館
23	トヨタ自動車野球部選手による野球教室（小学生対象）	1月下旬	臨海公園グラウンド
24	市民スキー教室	1月下旬～2月上旬	木曽福島スキー場（予定）
25	第63回碧南市民卓球選手権大会	1月30日	南部市民プラザ
26	第49回碧南市民駅伝大会・碧南小学生駅伝2022	3月6日	市内一円

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(ウ) スポーツや健康の情報提供による市民の意識改革

広報やホームページの充実に努め、多様な情報媒体の活用により、市民が身近でスポーツ活動の情報が得られるような環境を整備する。

また、企業等と連携を図り、東京2020オリンピック・パラリンピックを意識した事業の展開を推進する。

イ 「観る」元気ッス！ ～スポーツを観ることで、心を元気にしましょう～

(ア) スポーツ観戦による精神的高揚と技術的向上

全国大会や企業クラブチームによる試合などのより高い技術のスポーツを観戦でき

る機会の増加に努める。

No.	行 事 名	期 日	会 場
1	第16回全国女子軟式野球選抜交流碧南大会	5月3,4日 中止(※1)	臨海・玉津浦 グラウンド
2	全国中学生BV(※2)選手権大会	8月21,22日	碧南緑地ビーチコート
3	ジャパンBV(※2)ツアー2021サテライト 碧南大会	10月2,3日	碧南緑地ビーチコート
4	HEKINANカップ(BS(※3))2021	10月23,24日	碧南緑地ビーチコート
5	全日本BH(※4)選手権大会	10月30,31日	碧南緑地ビーチコート
6	B3リーグバスケットボール碧南大会	1月22,23日	臨海体育館
7	V3リーグ碧南大会	1月29,30日	臨海体育館
8	V3リーグ碧南大会	3月12,13日	臨海体育館

(※1) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(※2、3、4) BV=ビーチバレーボール、BS=ビーチサッカー、BH=ビーチハンドボール

(イ) スポーツ観戦への参加促進と家族での観戦機会の創出

碧南市ゆかりの選手出場の大会情報の発信、スポーツ観戦ができる環境づくりに努める。

ウ 「学ぶ」元気ッス！ ～スポーツの基礎を学んで、頭脳を元気にしましょう～

(ア) 健康づくり講座やスポーツ教室等の開催による健康運動の推進

初心者向けの各種スポーツ教室・講座を開催しスポーツ人口の拡大を図る。

a スポーツ教室

初心者や運動に親しんでいない人が手軽に参加できる教室を開催する。

	教室名	回数	場所	曜日	時間	対象	人数
昼 間	卓 球	前期・後期 各10回	臨海体育館	水	9:30～ 11:30	15歳以上 (中学生を除く)	30名
	バドミントン	前期・後期 各10回	臨海体育館	火	9:30～ 11:30	15歳以上 (中学生を除く)	30名
	水中 ウォーキング	前期・後期 各10回	水上 スポーツセンター	火	13:30～ 14:30	30歳以上	20名
	親子体操&ママエ アロ(水曜)	前期・後期 各15回	臨海体育館	水	10:00～ 11:30	就園前の子と 保護者	20組
	親子体操&ママエ アロ(金曜)	前期・後期 各15回	東部 市民プラザ	金	10:00～ 11:30	就園前の子と 保護者	20組
	ヨガ	前期・後期 各10回	農業者 コミュニティセンター	土	9:30～ 10:45	小学生以上	20名
夜 間	太 極 拳	前期・後期 各10回	南部 市民プラザ	金	19:30～ 21:00	中学生以上	30名
	バドミントン	前期・後期 各10回	臨海体育館	木	19:00～ 21:00	中学生以上	30名
	テニス	前期・後期 各10回	臨海テニスコート	水	19:30～ 21:00	15歳以上 (中学生を除く)	35名
	ソフト バレーボール	前期・後期 各10回	南部 市民プラザ	水	19:00～ 21:00	小学生以上	40名

子 ど も	バスケット ボール	前期・後期 各15回	新川小学校 体育館	土	18:00～ 20:00	小学生	50名
	ジュニア ソフトテニス	前期・後期 各15回	臨海テニスコート	火木	19:00～ 21:00	小学4～6年生	40名
	ラクロス	前期・後期 各15回	臨海公園ドーム	月	18:30～ 20:00	小学生	20名
	空 手	前期・後期 各15回	臨海体育館	土	18:30～ 20:00	年長、小中学生	30名
	剣 道	前期・後期 各15回	臨海体育館	金	19:00～ 20:30	小中学生	30名
	柔 道	前期・後期 各15回	臨海体育館	金	19:30～ 21:00	年長・小中学生	45名
	水 泳	前期・後期 各15回	コパンスポーツ クラブ碧南	土	17:15～ 18:15	小学生	30名
	新 体 操	前期・後期 各15回	臨海体育館	金	18:00～ 19:00	年中、年長、 小学生	30名
	卓 球	前期・後期 各15回	臨海体育館	水	19:00～ 21:00	小学4年生～中学生	30名
	キッズ！ ニュースポーツ	前期・後期 各10回	中央小学校 体育館他	土	9:00～ 11:00	小学2～4年生	25名
	陸上スポーツ	前期・後期 各15回	2号地多目的 グラウンド他	土	9:30～ 11:30	小学2～3年生	30名
		前期・後期 各15回				小学4～6年生	30名
	ヨット	前期のみ 10回	新川港	※	9:00～ 12:00	小中学生	30名

※7月中の学校の休みの日

b トレーニング講習会の実施

トレーニング室（臨海体育館内）利用にあたり、利用上の安全及びトレーニング効果をより高めるために講習会を実施し、自己管理による健康の保持増進に努める。

[開講日] 水曜日もしくは木曜日（午後7時～8時）：2回／月
土曜日もしくは日曜日（午前9時～10時）：1回／月

[指導者] スポーツ課職員1名

[内 容] トレーニング方法及び器具取り扱い説明

(イ) 指導者の資質向上をめざした講習会・研修会の開催

指導者のレベルアップを図るため、企業チームや各種競技協会等とも連携を図りながら様々な技術・知識習得をテーマとした講習会を実施する。また、スポーツ医科学など、指導者として身につけるべき様々な内容を習得できる機会の創出に努める。

(ウ) スポーツ推進委員の充足と活動機会の増加

各種研修会に参加し、スポーツ振興者、コーディネーターとして資質の向上を図る。また、地域におけるスポーツ活動の普及・振興を図る。

エ 「極める」元気ッス！ ～技術や指導方法を極めて、みんなで元気になりましょう～

(7) 市独自のスポーツ選手の育成と支援

- a スポーツ選手強化事業（碧南市スポーツ協会委託）を行い、競技力向上を図る。
- b 各競技団体において、主にジュニア層（小・中・高校生）を対象とした強化練習会や記録会の実施を支援する。
- c スポーツ少年団加入団体への練習場所が確保できる体制を整える。
- d 東京 2020 オリンピック・パラリンピック、2026年のアジア大会を意識したスポーツ選手への支援を実施する。

(i) 市独自のスポーツ指導者の育成と支援

- a 各スポーツ団体等で実施する指導者講習会を支援し、参加を促進する。
- b 市独自の公認スポーツ指導者認定制度の整備に向け調査研究する。

(u) 全国大会等への出場に対する奨励金制度の充実

競技力の向上及び普及を図るため、全国大会等へ出場する選手に奨励金を支給する。
（東京 2020 オリンピック・パラリンピック開催を念頭に置き、支給額を増額（2021年までの時限措置））

オ 「支える」元気ッス！～スポーツの環境を整え、地域で支えて元気になりましょう～
〔もので支える〕

(7) 日常的な健康づくりやスポーツ活動のための身近な施設の効果的な整備

新たなスポーツの掘り起こしによるスポーツ機会の創出と、スポーツ活動の機会を確保できるよう既存施設の計画的な修繕による長寿命化を図る。また、将来的なスポーツ施設整備のための財源確保及びスポーツ振興基金の設置を検討する。

(i) 公共スポーツ施設や学校体育施設の効率的活用

グラウンド・体育館等の学校体育施設を開放し、スポーツの普及・振興を図るとともに生涯スポーツ推進の基盤とする。

- a 学校施設開放 <開放校> 小学校7校、中学校5校、高校2校

(小学校)

開放校	開放日時	開放施設
新川小学校	土・日曜の昼間（9～12時、13～17時）	グラウンド、体育館
	月～日曜の夜間（19～22時）	体育館
中央小学校	土・日曜の昼間（9～12時、13～17時）	グラウンド、体育館
	火～日曜の夜間（19～22時）	体育館
大浜小学校	土・日曜の昼間（9～12時、13～17時）	グラウンド、体育館
	月～日曜の夜間（19～22時）	体育館
棚尾小学校	土・日曜の昼間（9～12時、13～17時）	グラウンド、体育館
	月～日曜の夜間（19～22時）	体育館

日進小学校	土・日曜の昼間（9～12時、13～17時）	グラウンド、体育館
	火～日曜の夜間（19～22時）	体育館
鷺塚小学校	土・日曜の昼間（9～12時、13～17時）	グラウンド、体育館
	火～日曜の夜間（19～22時）	体育館
西端小学校	土・日曜の昼間（9～12時、13～17時）	グラウンド、体育館
	金曜の夜間（19～22時）	体育館

（中学校）

開放校	開放日時	開放施設
新川中学校	日曜の昼間（9～12時、13～17時）	グラウンド（不定期）
	月～日曜の夜間（19～22時）	体育館、卓球場、武道場 グラウンド、テニスコート
中央中学校	日曜の昼間（9～12時、13～17時）	グラウンド（不定期）
	火～日曜の夜間（19～22時）	体育館、武道場 グラウンド、テニスコート
南中学校	日曜の昼間（9～12時、13～17時）	グラウンド（不定期）
	月～日曜の夜間（19～22時）	体育館、卓球場、武道場
東中学校	日曜の昼間（9～12時、13～17時）	グラウンド（不定期）
	火～日曜の夜間（19～22時）	体育館、卓球場、武道場 グラウンド、テニスコート
西端中学校	日曜の昼間（9～12時、13～17時）	グラウンド（不定期）
	火～日曜の夜間（19～22時）	体育館、卓球場 グラウンド

（高 校）

開放校	開放日時	開放施設
碧南高校	毎月第1日曜日（9～12時、13～17時）	グラウンド
碧南工業高校	日曜の昼間（9～12時、13～17時）	グラウンド（不定期）

〔ひとで支える〕

（ウ）子どもたちが将来の指導者となる好循環の形成

次代を担う指導者として、幼少期・小中学生期に指導をうけた子どもたちが将来的に指導者として帰ってくる好循環の形成に努める。

(エ) 既存スポーツ・レクリエーション団体の充実と自主活動の推進

市内で活動するスポーツ・レクリエーション団体の主体的な活動を支援し、補助金を交付する。

碧南市スポーツ協会 運営補助金	1, 800, 000円
へきなん総合型スポーツクラブ	2, 100, 000円
(内訳) クラブ運営補助金	1, 600, 000円
全国スラックラインクラス別大会	200, 000円
スケートボード大会	200, 000円
ダンスコンテスト	100, 000円
碧南市スポーツ少年団 運営補助金	270, 000円
碧南市レクリエーション協会	743, 000円
(内訳) 協会運営補助金	243, 000円
スポーツ・レクリエーション指導者養成講座	500, 000円

(オ) 総合型地域スポーツクラブの育成と周知

活動内容を広く市民に周知し、会員数の増加とクラブの安定的運営のため多様なスポーツ教室の活動を支援する。

(カ) 障害者・高齢者のスポーツ機会の創出

各種スポーツ団体、総合型スポーツクラブなどの支援・協力により、高齢者の健康寿命の延伸、パラスポーツへの理解に努める。

(キ) スポーツ交流の推進

a 市内地域間の積極的交流

スポーツを通じた地域交流や世代間交流を促進する。

b 市外の自治体・団体との積極的交流

市外のスポーツ団体や自治体との広域的なスポーツ交流を推進する。

c 海外の都市やスポーツ団体との積極的交流（※令和3年度は中止）

スポーツ振興及び国際的相互理解を深める少年スポーツ海外派遣を支援する。

（平成29年度から隔年実施（補助金300万円）を毎年実施（補助金150万円）とした）

※碧南市スポーツ協会や碧南市スポーツ少年団などの団体に対して、周知チラシの配布を行うほか、ホームページや広報を通じて事業周知を行う。

【制度概要】 交付規程の別表に定める種目で、少年を含めた10名以上の派遣団（3分の2は少年であること。）に対して、1人あたり補助対象経費の3分の2（上限額10万円）を助成する。

令和3年度 海浜水族館事業計画

(1) 基本方針

本市の地形が衣浦湾、矢作川、油ヶ淵と水に囲まれ、海と深い関わりをもって発展してきたことから、海をテーマとして遊びの中に海に対する基本的な知識と探究心を育てるとともに自然と人間との関わりを学習し、自然を大切にする豊かな人間性を養うことや、小中学校のカリキュラムをベースにした校外学習の場として有効活用を図ることを目標にしている。

(2) 事業計画（令和3年度）

ア 特別展および企画展の開催

<特別展> 夏「「食うか！食われるか？～生きものたちのサバイバル術～」展 冬「（仮称）縁起のいい生き物たち」展 春「（仮称）骨のおはなし」展	7月17日 ～ 9月20日 12月11日 ～ 1月30日 令和4年3月19日 ～ 5月 8日
<イベント・催事> 1 GW 謎解きツアー 2 オリンピック・パラリンピック水族館 3 夏休み特別展関連イベント 4 夜の水族館（寺町連携イベント夜間開館） 5 東公園動物園タイアップ（東公園へは 8/22） 6 碧南高校透明標本展示 7 Xmas 水槽ディスプレイ 8 潜水掃除公開 9 冬休み特別展関連イベント 10 正月水槽「干支の生き物」 11 春休み特別展関連イベント	4月29日 ～ 5月 5日 7月 1日 ～ 9月 5日 7月24, 25日 10月16日 10月24日 10月23日 ～ 11月21日 12月 1日 ～ 12月26日 12月 1日 12月12, 19, 26日 令和4年1月2日 ～ 1月16日 3月 20, 27日、4月 3日

イ 教育普及活動

事業名	開催時期	定員(人)	参加費
<水族館うら散歩> ※バックヤードツアー短縮型	毎週土日・祝日 ※GWお盆期間を除く 11:00, 14:00	各回 1組限定 10人以内	100円
<自然観察会>（すべて碧南市内） 1 春の矢作川河口で生きもの観察 2 身近なコケ観察と小さなコケリウム作り 3 落ち葉の下で生きもの探し 4 大浜漁港でバードウォッチング	5月 8日 6月12, 26日 10月16日 令和4年1月22日	30 10 10 10	無料 500円 100円 100円

<工作教室> 1 傘づくり 2 万華鏡づくり 3 エッグペイント 4 ストーンペイント 5 しめ縄作り	5月15, 22, 29日 8月 7日 9, 11, 1月に各1回 10, 12, 2月に各1回 12月 4日	20 20 各 30 各 30 10	300 円 300 円 200 円 200 円 300 円
<各団体に向けた館内学習>	随時受け入れ		入館料のみ
<ビオトープ関連> 1 観察会 (1)春の植物観察会 (2)水生生物観察会 (3)夏の観察会 (4)トンボの観察会 2 体験イベント (1)イシガメエサやり体験ガチャ (2)蜂の巣を解体してみよう体験 (3)ビオトープのお米で餅つき体験	4月24日 6月 5日 7月 3日 9月11日(予12日) 5月～10月 8月 8日 1月 9日	20 人程度	2(1)(2)以外入館料のみ 100 円 100 円
3 ボランティア(12組 33人) (1)外来植物の駆除 (2)田植え (3)防鳥ネット張り (4)稲刈り (5)餅つき補助 (6)自由活動	4月18日 5月23日 9月 5日 10月17日 令和4年1月 9日 6～8月、11～12月		

ウ 学校教育における校外学習の受入れ

(7) 学年別受入れ人数(校外学習)

学 年	学級数	児童数	受け入れ期間
2	22	648	6～7 月
4	21	679	9～10 月
6	20	688	9～11 月
合 計	63	2,015	

(イ) その他

エ 学校等への訪問指導

オ 実習および体験学習等の受入れ

カ 主な展示・調査・生物収集活動

(7) 展示生物の収集活動(年4回程度)

(イ) 三河湾・伊勢湾生物収集調査(年3回程度)

(ウ) 希少淡水魚保護事業、生息調査(通年)

(エ) ビオトープボランティア活動

(4/18, 5/23, 9/5, 10/17, 1/9) 及び 6～8、11～12 月

(オ) 油ヶ淵予備的調査 (秋季)

キ 主な施設整備および改修

(ア) 冷水系展示水槽冷凍機取替修繕

(イ) 水族館防水改修工事 (科学館屋根防水)

(ウ) 屋外トラックヤード東面フェンス修繕

ク 出版物等の発行

ケ 研究会・会議等の開催

(ア) 碧南海浜水族館協議会 (年 2 回) 5/19 及び 2 月中旬

(イ) 碧南海浜水族館運営研究会議 (年 2 回) 5/7 及び 2 月中旬

(ウ) 日本動物園水族館協会中部ブロック飼育技術者研修会 (1 月予定)

(エ) 日本動物園水族館教育研究会 (10 月 30, 31 日)